

◆昼食について◆

会員の方は以下でお弁当を頼むこともできますが、大学周辺には飲食店が豊富です。大崎駅や五反田駅周辺には多くの飲食店、コンビニエンスストア、お弁当を販売しているスーパーマーケットがあります。

◆参加登録手続き等のご案内◆

事前振込み		
	会員	非会員
大会参加費（資料代込）	3,000 円	4,000 円
懇親会費	6,000 円	6,000 円
弁当代（10/25（日）昼）	1,500 円	—
当日受付		
	会員	非会員
大会参加費（資料代込）	4,000 円	5,000 円
懇親会費	7,000 円	7,000 円

本大会にご参加の方は、学会ホームページ内の大会サイトから申込用のサイトを開いて頂き、必要事項を記入の上、準備委員長名義の下記の銀行口座へ9月30日（水）までに該当金額をお振込み下さい（非会員の方も参加申込みできます）。また振込手数料は振込側でご負担下さい。

お振込みをもちまして、ご参加の手続きとさせていただきますので、必ず事前にお振込み下さい。

なお、ご参加取消による返金はご容赦下さいますようお願い申し上げます。

大会参加費等の領収書につきましては、大会後、参加申込みの際にご登録頂きましたメールアドレス宛に送信させていただきます。

振込口座：三井住友銀行自由が丘支店

普通預金 6507637

口座名義：ナガシマ ヒロシ

◆最寄駅への交通のご案内◆

- ・JR 大崎駅（JR 山手線・湘南新宿ライン・埼京線・東京臨海高速鉄道（りんかい線））
- ・大崎広小路駅（東急池上線）
- ・JR 五反田駅（JR 山手線）
- ・都営地下鉄浅草線五反田駅

◆大学までの地図◆



◆キャンパスのご案内◆



*日曜日は門が閉まっておりますので、正門手前の矢印の所（守衛所の向かって右脇にあるスロープ）からお入りください。また石橋湛山記念講堂は4号館の地下にあります。

税務会計研究学会 第38回全国大会

2026年10月24日（土）～25日（日）

立正大学

品川キャンパス

石橋湛山記念講堂及び3号館

統一論題

AI・DXが及ぼす税務会計への影響

税務会計研究学会第38回全国大会準備委員会
委員長 長島 弘

〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16

立正大学 9号館 9615 長島研究室内

Tel.03-5487-4678

E-mail:hiroshi1nagashima@ris.ac.jp

【 ご 挨拶 】

会員各位

初秋の候、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、税務会計研究学会第38回全国大会を立正大学で開催させていただきます。

昨今のAIの進展は目覚ましく、目をみはるものがあります。しかし、インターネット社会におけるAI・DXの進展は、国際化が進む中で、様々な問題を生起させるものと思われます。

それは、企業活動の複雑化及び国際化に加え、AI・DXの進展が、課税対象の認識、測定、帰属等あらゆる面で、その捕捉を一層難しいものにしていくと思われるからです。

もっとも行政側においてもAI・DXが進展する中で、それらに対応する手段が講じられるものと思われますが、過度に依存した場合の手続保証の観点からの問題も懸念されます。

このような背景を踏まえ、本大会の統一論題は「AI・DXが及ぼす税務会計への影響」とし、福浦幾巳氏（九州情報大学）を座長とし、藤井誠氏（法政大学）、田口安克氏（公認会計士・大原大学院大学）秋山高善氏（専修大学）、大城隼人氏（青山学院大学）に報告して頂きます。

また、特別委員会報告として「損金経理要件」（最終報告）、「税務会計とEBPM」（中間報告）、さらに自由論題報告がございます。

会員の皆様のご助力を賜り、本大会を執り行いたいと存じます。なにとぞ、万障お繰り合わせの上ご参加下さいますようお願い申し上げます。

令和8年8月

税務会計研究学会第38回全国大会準備委員会
委員長 長島 弘（立正大学）
委員 鈴木 悠哉（立正大学）

【 プ ロ グ ラ ム 】

第1日目：10月24日（土）

10:30～12:30	理事会 【3号館324教室】
12:00～17:00	受付 【石橋湛山記念講堂入口】
12:35～12:40	開会の挨拶
特別委員会報告 【石橋湛山記念講堂】	
司会：浦崎 直浩氏（近畿大学）	
12:40～13:40	(1)「税務会計とEBPM」（中間報告） 委員長：古田 美保氏（関西大学）
司会：白土 英成氏（公認会計士）	
13:50～14:50	(2)「損金経理要件」（最終報告） 委員長：坂本 雅士氏（立教大学）
15:00～15:30	会員総会 【石橋湛山記念講堂】
統一論題報告：「AI・DXが及ぼす税務会計への影響」 【石橋湛山記念講堂】	
15:40～17:50	司会：福浦 幾巳氏（九州情報大学） 1. 総論：AI・DXの進展の現状と税務会計の課題 藤井 誠氏（法政大学） 2. デジタル経済課税の課題と今後の展開 田口 安克氏（公認会計士・大原大学院大学） 3. RPA（Robotic Process Automation）の会計・税務実務へ課題と今後の展開 秋山 高善氏（専修大学） 4. 国際課税の新潮流（OECDのBEPS 2.0）への対応 大城 隼人氏（青山学院大学）
18:00～20:00	懇親会 【6号館地下学生食堂】

第2日目：10月25日（日）

自由論題報告（第1会場） 【3号館334教室】	
司会：宮崎 裕士氏（熊本学園大学）	
10:00～10:30 第1報告	(1) グローバル・ミニマム課税における実体反映の展開とその課題—実質ベース所得除外額を中心に— 大山 泰典氏（立教大学大学院生）
10:35～11:05 第2報告	(2) 暗号資産の期末時価評価課税の再検討—有価証券税制との比較を中心として— 武藤 裕之氏（立教大学大学院生）
自由論題報告（第2会場） 【3号館335教室】	
司会：一高 龍司氏（関西学院大学）	
10:35～11:05 第1報告	(3) 不相当に高額な役員報酬の在り方についての考察および提言 糸田 孝一氏（税理士）
11:10～11:40 第2報告	(4) 公正処理基準に係る学説上の解釈の変遷と分類に関する試論 吉原 一帆氏（税理士）
11:45～12:15 第3報告	(5) 構成員課税における損益配分規制の比較法的検討—日本法上の経済的合理性要件と韓国同業企業課税特例を素材として— 林 徳順氏（日本大学）
12:15～13:20	昼食・休憩
シンポジウム：「AI・DXが及ぼす税務会計への影響」 【3号館341教室】	
13:20～15:50	座 長：福浦幾巳氏 討論者：田口安克氏 藤井 誠氏 秋山高善氏 大城隼人氏
15:50～15:55	閉会の挨拶

◆税理士会認定研修◆

本大会は、東京税理士会及び東京地方税理士会の認定研修です。詳細は、学会ホームページ内の大会サイトにてご確認ください。